

「宝石を知ろう！」

城南中学校 3年 砂田 瑞紀

宝石について

今回宝石について調べた理由は、とある小説と読んでいたからです。その小説は宝石と関係した小説で、そこに出てくる宝石がとて興味深くて、そこで宝石と関係した小説はありますか？
その小説は「ジュエリー」の「ポイント」とあったので、ポイントと書くと何かの材料のことかと思いましたが、ポイントと書くとことごとくは...

① 宝石とは？

- 4700種類以上ある鉱石の中で、宝石に分類されるのは100種類(大いに限)れる。では、どのような鉱物が宝石に分類されるのだろうか？
- ①. 色・輝きが美しい。
- ②. 硬度が高く、不変(変化が非常に少ない)であること。
- ③. 産出量が少なくて希少価値がある。

ただし、宝石といっても産出量が多いと他の鉱物とあまり見分けがつかない。人間が選別し、加工することによって、初めて宝石としての価値を認められる。

② 宝石のカット

- 宝石のカット(加工)の種類は色々あるが、大きく分けて2種類ある。それがカボションカットとファセットカットである。

○ カボションカットとは？

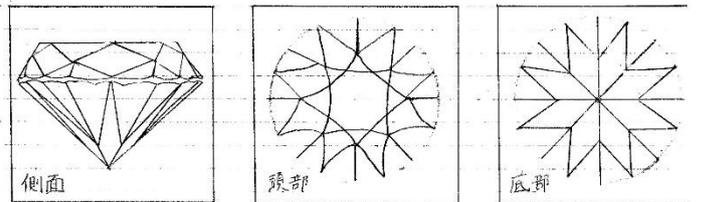
- カボションカットは、平らな面が特徴のカットである。
- ラウンドカット「カボ」は「頭」を意味し、宝石をドーム状のようにつくることが多い。丸い型、長方形など、丸みを帯びた形にカットする。
- 半透明や不透明な石の場合、このカットにより、重量感が出て、表面の艶が上がるように加工される。
- (トルコ石、メノウ、チロツツイ(ツルツル)などは適している)

- ① カボション... 高いドーム型の平らな面をつくるカット
- ② カボション... 低いドーム型で「色」濃度を引き立てるカット
- ③ カボション... ドーム型の内部をくり抜いて空間にするカット
- ④ シンブルラウンドの表側にドーム型の平らな面をつくるシンブル型の代表的なカット
- ⑤ シンブルラウンドの裏側にドーム型の平らな面をつくるシンブル型のカット

○ ファセットカットとは？

ファセット... 平面。意味する言葉が研磨する平面が特徴のカット。宝石の表面

17世紀に1471年のヴェネツィアで原形が考案された。1919年にベルギーの科学者で宝石職人でもあるマルセル・トルコフスキーが理論的に設計した技法。ベルギーでは屈折率を計算して、よくなるように設計して、光が反射するように設計されている。



- ① 横から見ると、クラウン、ガートル、パビリオンが3つに分けられる。
- ② 頂部のクラウンは33面のファセット面が広がっている。一番大きな面はテーブルという。
- ③ 底部の「パビリオン」は25面のファセット面が広がっている。

○ ストラップカット
宝石の四方を面取りして側面のデザインが階段状に見えるようにカットする方法。カラーストーンに用いられることが多い。(スクエアカット、エメラルドカット、バゲットカット)

○ ミックスカット
ミックスカットは、ブリリアンカットとストラップカットを合わせたもので、ブリリアンカットの輝きとストラップカットのデザイン性を兼ね備えたものだ。
代表的なカットに、オーバルミックスカットがある。

○ 宝石は人工で造ることが出来る？
電子部品などで有名な京セラが人工宝石づくりに乗り出したのは、1984年から1990年だ。創業者の稲盛和夫が外国の宝石店でエメラルドを見たとき、これと京セラ宝飾応用商品事業部の方が教えてくれた。

④ 再結晶宝石のエメラルドが出来るまで

- ① 原料
エメラルドと同じ成分のベリル原鉱石。
- ② 研く
ベリル原鉱石を砕く。
- ③ 溶かす
白金の溶かす1400度以上に加熱し

レポートを作成した理由は、私がとても宝石が好きだからです。いろ

いろな人に、宝石の魅力を伝えたくて、自分で調べた豆知識などを書きました。